

# 2月・3月の催し物

## 紙の博物館 ☎ 893-0886

- 山本容子版画展  
1月11日(木)～2月18日(日)  
版画家の山本容子さんの作品展を開催。銅版画や手彩色、近作等60点余を展示。
- 斉藤卓治「紙の昆虫たち」展  
1月12日(金)～2月18日(日)  
大阪市在住のクラフト作家、斉藤卓治さんによる展示会。一枚の紙から自然のひとコマを切り取ったようリアルな昆虫たち100組余展示。期間中は作品づくりの実演も行います。  
作品づくり実演(会場内にて)  
1月12日(金)・13日(土)・14日(日)  
2月16日(金)・17日(土)・18日(日)



- 第22回書き初め作品展  
1月28日(日)～2月11日(日)  
1月6・7日開催の書き初め大会での作品を一堂に展示。
- 灯り・焼物・かざら籠・石ころアート・ガラスアクセサリー

朝田種・手作り仲間達展  
2月24日(土)～3月11日(日)  
朝田種さんと手作り仲間達の展示会。焼物やかざら籠、ガラスアクセサリーなどを展示販売。

- 幽玄の世界、土佐和紙と光と影と平家物語が語る合戦絵巻  
友草正親・蔵野双門二人展  
2月24日(土)～3月25日(日)  
手漉き職人友草正親さんが漉いた最大3.7mの巨大和紙に凧作家蔵野双門さんが描いた平家物語の合戦絵巻を展示。柔らかな灯りの中で和紙がかもしだす「光と影」幽玄の世界にご案内。

- 川瀬巴水版画展  
2月24日(土)～3月25日(日)  
大正から昭和にかけて活躍した風景版画の絵師、川瀬巴水の版画展を開催。木版画を中心に50点余を展示。

## ギャラリー・コパ ☎ 893-1200

- 「伊勢型 古代型」展  
一着物 染帯 和装小物一  
2月8日(木)～2月11日(日)  
京呉服あすかの展示会。伊勢型や古代型で染めた着物や帯等を展示。その他「山口伊太郎」の帯や

和装小物、座布団などあわせて200点余を展示販売。

- 伊野の漉き人たちⅡ  
2月23日(金)～3月4日(日)  
紙の町いの町で、手すき和紙作りに魅せられ、熱心に取り組んでいる若き職人たちの展示会。職人たちがこだわりや情熱を注いで作った作品、300点余を展示販売。

- 和布の洋服と小物展  
3月6日(火)～3月8日(木)  
土佐市の浪漫堂の展示会。久留米絨や大島紬など、日本古来の素材をいかして作ったジャケットやスカート、ワンピース等、500点余を展示販売。



- ハンドメイドパーティーV  
3月15日(木)～3月18日(日)  
手づくりの好きな仲間が、それぞれ得意なモチーフで作った、パッチワークの袋や、刺繍入りの入園入学グッズ、エプロンや人形等、300点余を展示販売。その他、いの町在住の町田尚二郎さんの陶芸、吉良修さんの木工品、パンやクッキー等もお楽しみください。



## 「ドコモ四国 土佐・いの 元気の森」で間伐をしました



12月2日に「ドコモ四国 土佐・いの 元気の森」(波川地区町有林)において、ボランティアによる間伐を実施しました。これは、NTTドコモ四国と町とが締結している「森林ボランティアの実施に関する協定」に基づく活動で、今回で11回目の森林整備作業となり、ドコモ四国・林業事務所・森林組合・役場から約50名が参加しました。

慣れた手つきで手ノコを引きヒノキを伐採する方もいれば、手ノコを初めて使う方もいましたが、皆で助け合い教え合いしながら、気持ちよく作業することができました。作業が終わった後、地元の川内自治会が準備してくれたおにぎりと豚汁をおいしくいただきました。

間伐を実施したことにより、薄暗かった林内に光が射し込んで見違えるようになり、間伐の重要性を身をもって体験することができました。